

【超速報】訪日外国人消費動向調査レポート 2016 年版

トピック

ラーメン1位は変わらず

どこまで伸びるか日本大好き！状態

地方のインバウンド景気はまだまだこれから

観光庁が毎年実施している訪日外国人消費動向調査の2016年の結果が速報ベースで出そろいました。

四半期毎に情報開示しており、2016年の年間確定報告は4月初旬になる予定ですが、四半期報告を4回重ね合わせると、ほぼほぼ年間結果に近い姿が見えて参ります。

このレポートは、少々強引ですが、四半期報告の数値を合計したり平均化したりし、年間の姿を見通したものです。4月に確報が出ましたらその段階で微修正いたしますが、取り急ぎ報告します。

先ず、外食産業にとって、嬉しいこととして認識すべきことは、「訪日前に、一番期待していたこと」についての回答で、自然・景勝地観光やショッピングを差し置いて「日本食を食べること」が今年も第1位であるという事実です。

昨年も同様の結果でしたが、訪日客の23%の方が、「日本食を食べること」を訪日前から一番期待していたことだと回答しています。第2位の自然・景勝地観光が18.4%なので大差での1位です。

皆さんが他国へ旅行するときに、一番期待することを「食事」とする国があるでしょうか？

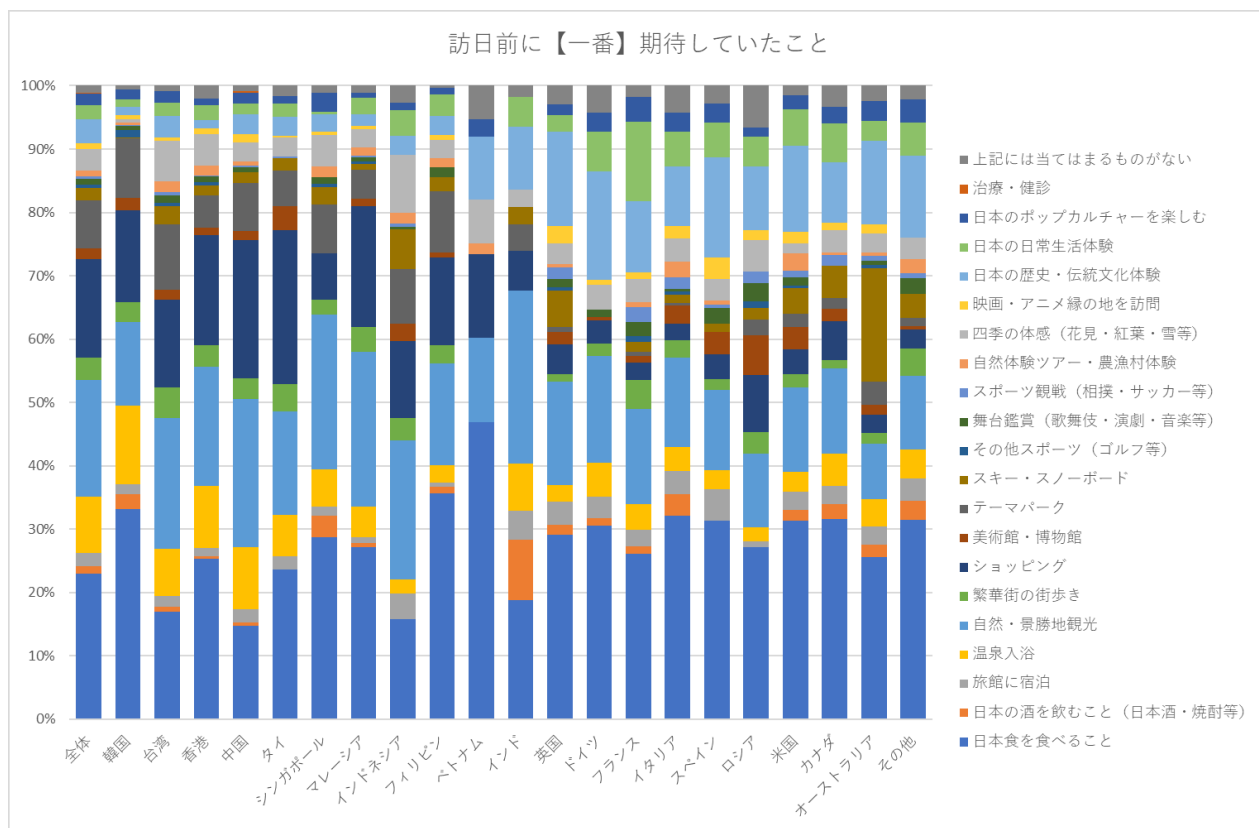
私の場合は思い当たりません。それくらい凄いことだと思います。

そして特筆すべきは、欧米諸国からの評価の高さです。

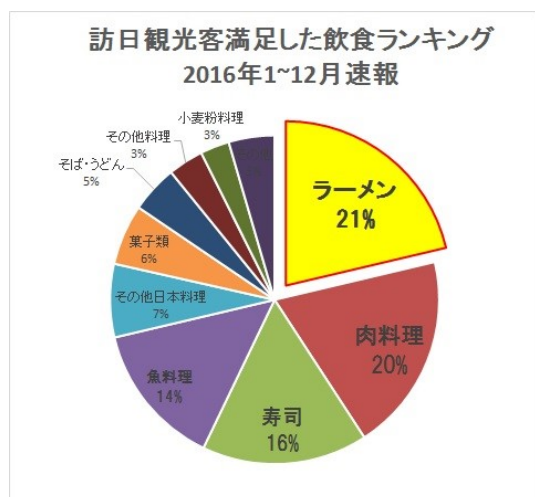
アジアの国々には、中国、台湾、タイなどは食事よりも観光やショッピングを上位に回答しているケースが散見されますが、欧米諸国は全ての国で「日本食を食べること」を第一位として回答し、かつ回答者比率もイタリアの32%を筆頭に3割前後の支持を得ています。

この事実を誰に感謝してよいのか分かりませんが、欧米観光客の3人に一人は日本に、日

本食を食べに来るのを第一義の目的にしてくれているのです。

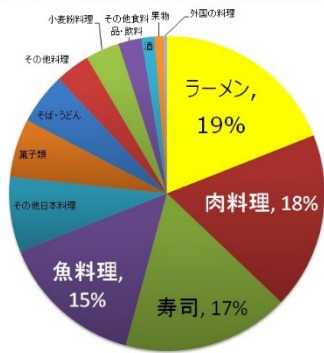


そして、この日本での飲食で「もっとも満足したもの」第1位は今年もラーメン（21.3%）でした。



参考までに一年前の調査では、ラーメンの回答が19%で僅差での1位でしたが、今年は2位の肉料理とは僅差ですが3位の寿司を大きく引き離しての堂々の1位ということになります。

訪日外国人38000人に聞きました
満足した日本食ランキングH27年次報告(確報)



さて、この状況を飲食業の皆さんはチャンスとして捉えているでしょうか？

百貨店やドラッグストア等小売業の世界では、「爆買い」に代表されるように訪日外国人への商品販売にかなり力を入れてきました。外国人が買い物しやすいように売り場を改装し、外国語を話せる販売員を増やしたり、免税店を街中に作ったりと、業界あげてインバウンド対応に必死でした。

しかし「爆買い」は、長く続きませんでした。考えればモノの購入は、一度買ってしまえば、次の購入まで期間があくのは当然のことです。しかし外食は違います。

通常、人は一日に2回3回食事をします。

旅行時においては、自炊はほぼ不可能ですので、弁当を買うか、飲食店を利用するかの二者択一です。

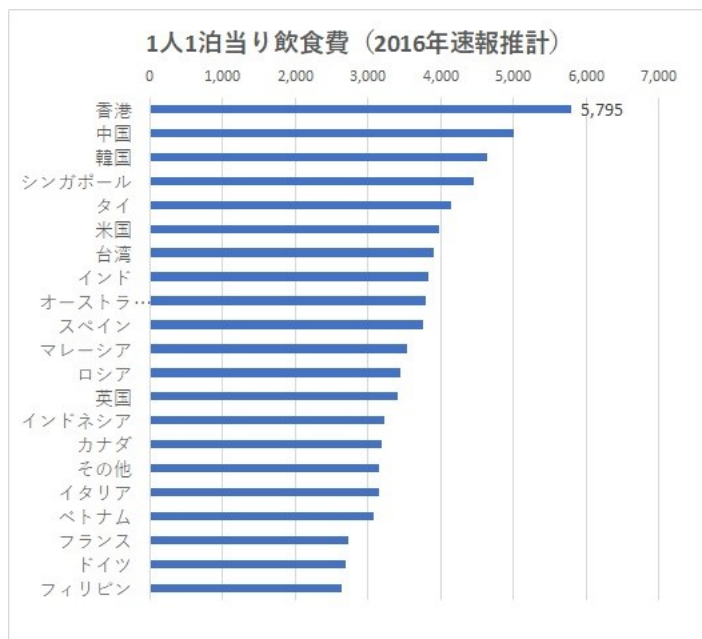
昨年日本に来た2400万人の訪日外国人は買い物をしなかった方も、食事は100%しています。

それだけのマーケットがあります。

しかも結構なお金を落としています。

「訪日外国人消費動向調査」では、実際の消費金額を細かくリサーチしています。

少々強引ですが、国別の外食消費金額を、国別の平均宿泊数で割ったのがこの数値です。およそ一日当りの外食費と捉えられても問題ないと思います。



日本人が普通に生活して、一日に3000円4000円の外出消費を毎日するでしょうか？香港人に至っては一日平均5800円です。

この市場を真剣に取りに行かずにどうするのでしょうか？

如何にして訪日外国人に、自店に来てもらうのか？

では、訪日外国人にどのようにアプローチすれば良いのか？

これは、まだまだ「これだ！」という手法は確立していないように思えます。

言えることは、「外国人に人気な店は、多少場所が悪くても長期的に人気店で居続ける」ということです。

幾つかの情報源によって、評価され、その評価が長期にわたり継続し、外国人の利用が続くという傾向が見て取れます。

そして問題の「情報源」ですが、国によって傾向が如実に変わります。

訪日外国人観光客の全体で一番利用されている情報源は、「個人のブログ」となるのですが、個人ブログを情報源として使っている国は、韓国、台湾、マレーシアであり、国によって傾向が完全に分かります。

トリップアドバイザー等口コミサイトの利用は、英国・米国・豪州等欧米白人系社会に偏っています。

2016	全体	
出発前に得た 旅行情報源で 役に立ったもの (複数回答)	個人のブログ	36.5
	日本政府観光局ホームページ	20.3
	旅行会社ホームページ	20.1
	自国の親族・知人	19.6
	旅行ガイドブック	18.8
	SNS(Facebook/Twitter/微信等)	18.0
	宿泊施設ホームページ	15.6
	ロコミサイト(トリップアドバイザー等)	14.4
	旅行専門誌	13.7
	宿泊予約サイト	13.1
	旅行会社パンフレット	12.1
	航空会社ホームページ	11.3
	日本在住の親族・知人	10.0
	テレビ番組	9.7
	その他インターネット	9.5
	特になし	7.7
	地方観光協会ホームページ	7.1
	動画サイト(YouTube/土豆網等)	6.3
	日本政府観光局の案内所	5.1
	新聞	2.3
その他	2.2	
旅行の展示会や見本市	1.2	
その他雑誌	1.1	

下の表は欧州 5 ヶ国の訪日前に役に立った情報源の上段が 2016 年、下段が 2015 年の調査結果

英国	ドイツ	フランス	イタリア	スペイン					
ロコサイト(トリップアドバイザー等)	47.0	旅行ガイドブック	43.8	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	38.8	旅行ガイドブック	43.9	個人のブログ	40.3
旅行ガイドブック	38.9	自国の親族・知人	34.2	旅行ガイドブック	37.6	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	35.3	旅行ガイドブック	39.9
宿泊施設ホームページ	36.5	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	33.3	自国の親族・知人	30.7	個人のブログ	29.5	自国の親族・知人	27.4
自国の親族・知人	28.3	宿泊施設ホームページ	27.9	日本在住の親族・知人	30.4	日本政府観光局ホームページ	28.2	宿泊施設ホームページ	25.6
個人のブログ	25.9	日本在住の親族・知人	27.5	個人のブログ	29.8	自国の親族・知人	26.7	日本政府観光局ホームページ	25.0
日本在住の親族・知人	23.8	個人のブログ	23.6	日本政府観光局ホームページ	29.7	日本在住の親族・知人	22.2	旅行会社ホームページ	17.6
動画サイト(YouTube/土豆網等)	21.2	旅行会社ホームページ	22.3	動画サイト(YouTube/土豆網等)	18.2	宿泊施設ホームページ	20.8	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	16.8
旅行会社ホームページ	20.8	日本政府観光局ホームページ	21.7	SNS(Facebook/Twitter/微信等)	16.7	動画サイト(YouTube/土豆網等)	19.3	その他インターネット	16.5
日本政府観光局ホームページ	18.2	動画サイト(YouTube/土豆網等)	17.0	宿泊予約サイト	15.4	旅行会社ホームページ	15.3	宿泊予約サイト	16.2
テレビ番組	16.1	その他インターネット	16.9	その他インターネット	14.5	宿泊予約サイト	15.0	日本在住の親族・知人	13.0

す。上位 10 位までのみ抽出しています。

英国	ドイツ	フランス	イタリア	スペイン					
ロコサイト(トリップアドバイザー等)	47.4	旅行ガイドブック	43.1	旅行ガイドブック	41.4	旅行ガイドブック	42.3	個人のブログ	49.3
旅行ガイドブック	39.3	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	27.4	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	35.9	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	29.8	旅行ガイドブック	45.3
宿泊施設ホームページ	38.3	日本在住の親族・知人	26.8	個人のブログ	31.2	日本政府観光局ホームページ	24.2	自国の親族・知人	31.4
自国の親族・知人	28.9	自国の親族・知人	22.8	日本政府観光局ホームページ	30.7	個人のブログ	23.0	日本政府観光局ホームページ	30.8
個人のブログ	24.7	日本政府観光局ホームページ	22.7	自国の親族・知人	28.8	宿泊施設ホームページ	19.8	宿泊施設ホームページ	24.1
日本在住の親族・知人	24.0	個人のブログ	20.8	日本在住の親族・知人	24.5	自国の親族・知人	19.3	日本在住の親族・知人	20.3
旅行会社ホームページ	22.8	宿泊施設ホームページ	20.2	宿泊施設ホームページ	21.2	日本在住の親族・知人	19.0	宿泊予約サイト	14.2
日本政府観光局ホームページ	22.7	その他インターネット	16.1	旅行会社ホームページ	19.9	旅行会社ホームページ	18.5	ロコサイト(トリップアドバイザー等)	14.1
航空会社ホームページ	21.1	航空会社ホームページ	15.7	航空会社ホームページ	18.3	宿泊予約サイト	15.4	航空会社ホームページ	13.5
地方観光協会ホームページ	13.4	動画サイト(YouTube/土豆網等)	12.4	宿泊予約サイト	16.6	動画サイト(YouTube/土豆網等)	12.1	動画サイト(YouTube/土豆網等)	12.2

国による傾向が非常に表れています。

ドイツ、フランス、イタリアは、2015 年において第 1 位は「旅行ガイドブック」でした。2016 年はフランスのみ「旅行ガイドブック」が僅差で第 2 位に転落していますが、ドイツとイタリアでは堂々の 1 位です。

「紙媒体」への信奉度合の表れだと思えます。

そして、個人ブログへの評価は一定にある一方、SNS に対してはフランスのみ 2016 年にランクインしましたが、それ以外の国ではランクインしていません。

動画サイトのランクインが目立つのも特徴です。

続いて、北米・豪州です。

こちらは 2015 年 2016 年続いて第 1 位は、トリップアドバイザーです。

そして 2016 年にはそろって動画サイトも 10 位以内にランクインしてきました。しかし旅行前の情報源としては SNS の評価はまだ内容です。

私たちはとかく「欧米」として一緒に考えてしまいがちですが、これを見るだけでも欧州と北米・豪州では、国の歴史も、国民性も、信じる情報源も大きく違うことがよくわかります。

(出発前の旅行情報源で役に立ったもの 上段 2016 年、下段 2015 年)

米国		カナダ		オーストラリア	
口コミサイト(トリップアドバイザー等)	35.8	自国の親族・知人	34.9	口コミサイト(トリップアドバイザー等)	46.0
自国の親族・知人	31.8	口コミサイト(トリップアドバイザー等)	34.8	自国の親族・知人	45.5
日本在住の親族・知人	30.0	旅行ガイドブック	30.6	宿泊施設ホームページ	27.5
旅行ガイドブック	26.5	宿泊施設ホームページ	28.5	旅行ガイドブック	25.1
宿泊施設ホームページ	23.8	個人のブログ	25.9	個人のブログ	23.2
個人のブログ	23.8	日本在住の親族・知人	25.4	日本在住の親族・知人	22.0
航空会社ホームページ	19.4	日本政府観光局ホームページ	19.5	旅行会社ホームページ	19.6
動画サイト(YouTube/土豆網等)	15.2	動画サイト(YouTube/土豆網等)	16.8	動画サイト(YouTube/土豆網等)	17.2
日本政府観光局ホームページ	14.5	その他インターネット	13.9	日本政府観光局ホームページ	15.5
その他インターネット	12.5	航空会社ホームページ	13.7	航空会社ホームページ	14.8

米国		カナダ		オーストラリア	
口コミサイト(トリップアドバイザー等)	33.7	口コミサイト(トリップアドバイザー等)	40.8	口コミサイト(トリップアドバイザー等)	37.7
日本在住の親族・知人	29.2	自国の親族・知人	33.8	自国の親族・知人	34.9
自国の親族・知人	29.2	日本在住の親族・知人	29.3	宿泊施設ホームページ	32.1
旅行ガイドブック	26.3	旅行ガイドブック	27.1	旅行ガイドブック	26.1
宿泊施設ホームページ	22.7	個人のブログ	26.6	個人のブログ	22.8
個人のブログ	21.5	宿泊施設ホームページ	22.5	日本在住の親族・知人	21.6
航空会社ホームページ	17.7	日本政府観光局ホームページ	21.2	旅行会社ホームページ	19.8
日本政府観光局ホームページ	13.8	旅行会社ホームページ	16.7	日本政府観光局ホームページ	19.4
旅行会社ホームページ	12.8	航空会社ホームページ	16.1	航空会社ホームページ	17.0
その他インターネット	12.2	宿泊予約サイト	15.9	旅行会社パンフレット	14.1

続いて東アジア 4 か国です。

こちらは、「個人ブログ」への依存度が非常に高いことが分かります。これらの国々の方の訪日数が全体に大きなウェイトを占めますので、全体のランキングでも「個人ブログ」が上位になるのです。そして台湾以外で SNS への評価も 2015 年→2016 年で大きく変化しています。

スマホの普及でこのあたりの普及と利用、そして信頼の状態が激変していることが伺えます。

(上段 2016 年、下段 2015 年)

韓国		台湾		香港		中国	
個人のブログ	61.0	個人のブログ	41.7	日本政府観光局ホームページ	38.9	旅行会社ホームページ	23.8
SNS (Facebook/Twitter/微信等)	25.0	日本政府観光局ホームページ	32.9	個人のブログ	37.2	SNS (Facebook/Twitter/微信等)	23.1
旅行ガイドブック	21.8	旅行会社ホームページ	25.9	旅行専門誌	27.4	自国の親族・知人	22.2
その他インターネット	19.7	旅行専門誌	23.1	宿泊施設ホームページ	22.6	個人のブログ	20.5
宿泊予約サイト	12.6	宿泊施設ホームページ	18.8	旅行会社ホームページ	20.7	旅行ガイドブック	19.0
自国の親族・知人	11.9	テレビ番組	17.7	航空会社ホームページ	17.9	旅行会社パンフレット	16.9
旅行会社ホームページ	11.1	自国の親族・知人	16.9	宿泊予約サイト	17.2	日本政府観光局ホームページ	16.3
宿泊施設ホームページ	10.0	旅行会社パンフレット	16.8	SNS (Facebook/Twitter/微信等)	15.8	口コミサイト(トリップアドバイザー等)	12.2
特になし	7.9	宿泊予約サイト	15.5	口コミサイト(トリップアドバイザー等)	15.2	特になし	12.2
旅行会社パンフレット	5.0	航空会社ホームページ	15.2	地方観光協会ホームページ	15.1	旅行専門誌	11.9

韓国		台湾		香港		中国	
個人のブログ	57.0	個人のブログ	40.8	日本政府観光局ホームページ	40.0	旅行会社ホームページ	25.2
旅行ガイドブック	24.4	日本政府観光局ホームページ	30.0	旅行専門誌	34.8	自国の親族・知人	24.0
その他インターネット	19.4	旅行会社ホームページ	28.5	個人のブログ	33.2	旅行ガイドブック	21.8
SNS (Facebook/Twitter/微信等)	16.5	旅行専門誌	22.3	旅行会社ホームページ	22.8	旅行会社パンフレット	19.8
旅行会社ホームページ	15.5	旅行会社パンフレット	20.7	宿泊施設ホームページ	21.4	SNS (Facebook/Twitter/微信等)	19.4
宿泊予約サイト	10.6	テレビ番組	18.2	宿泊予約サイト	15.5	個人のブログ	16.6
自国の親族・知人	10.3	宿泊施設ホームページ	17.9	テレビ番組	15.5	日本政府観光局ホームページ	15.6
宿泊施設ホームページ	9.7	自国の親族・知人	16.0	旅行ガイドブック	14.9	旅行専門誌	13.6
特になし	8.6	旅行ガイドブック	13.0	地方観光協会ホームページ	14.4	特になし	11.1
旅行会社パンフレット	7.0	航空会社ホームページ	12.8	航空会社ホームページ	14.4	宿泊予約サイト	11.1

さて、皆さんが来てほしいとターゲットとする国の方々が、来日前にどのような情報源を活用しているか？はこのアンケート結果から想像が出来ます。

ただこの結果はあくまで「来日前の情報源」ですので、来日したのちの情報源に関してはないのが気を付けるべき点です。

訪日外国人観光客でにぎわう FIRE RAMEN さんの話では、「来日前に行くことを決めている」ケースと、旅先で知り合った他の同胞外国人の推奨で来店するというケースが多いとのことですので、来日前の情報源に如何にタッチできるかが重要だと思われます。